

## 授業科目

## 眼の神秘

担当教員名 石井 雅子	対象学年	1	対象学科	全学科
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	15

## ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	◎	○	

## 授業の概要

外界の情報の80%以上は眼から入る。幾つかの実験を通して眼の不思議な力を理解し、さらに眼はコミュニケーションにおいても重要な役割を担い、保健・医療・福祉職のケアコミュニケーションに大きく関わることを学ぶ。

## 授業の目的

QOLサポーターとして眼の役割を知り、眼の不思議な力を習得する。

## 学習目標

1. 眼の構造・視覚機能について説明できる。
2. 視覚に関連する現象に興味、関心がもてる。
3. ケアコミュニケーションの中で眼の果たす役割を理解できる。

## 授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	眼の構造、見える仕組み、視力の発達	講義	石井 雅子
2	視細胞の働き、明るさ、色を感じる原理	講義	石井 雅子
3	眼が2つある理由、3Dの世界、錯視現象	講義	石井 雅子
4	不思議な眼の現象、加齢と眼	講義	石井 雅子
5	身近な眼の病気と見え方のシミュレーション	講義	石井 雅子
6	スポーツビジョン	講義	石井 雅子
7	コンタクトレンズとメガネ	講義	石井 雅子
8	Quality of visual life (QOVL)	講義	石井 雅子

## 使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書						
その他の資料	適宜プリントを配布する。					

## 評価方法

定期試験：80%  
授業の積極性：10%  
提出物：10%

## 履修上の留意点

積極的に授業に参加すること。  
再試験・追試験は必要があれば1回のみ実施する。

## オフィスアワー・連絡先

毎週火曜日の昼休み  
メール：ishii@nuhw.ac.jp  
研究室：P309